



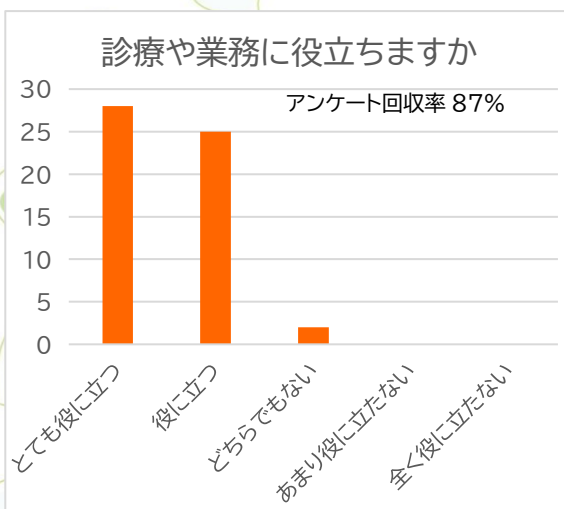
令和3年度 緩和ケアオンライン講演会

(第3回 地域連携緩和ケア協議会)

令和3年9月3日に「ふじ内科クリニック 内藤いづみ先生(山梨県)」を講師に迎え、「ありがとう」と「さよなら」が一つになるとき～在宅ホスピス医からのメッセージ～と題し、オンラインでご講演を開催しました。院内外から63名の参加がありました。講演では内藤先生が関わってこられた患者さんやご家族の画像を基に、人間を形づくる要素(スピリチュアル・からだ・こころ・社会性)、ソーシャルペインをどう支えるかお話がありました。アンケートより、「その人の人生観、死生観を尊重できる医療者でありたい。」「本人・家族の意向、それぞれの思いを汲み取って支援すること、少しでもお互いが悔い残らず最期を迎えられるよう寄り添ってケアをしたい。」等の意見がありました。

今回の貴重な講演に残念ながら参加できなかった方は 期間限定で YouTube で視聴可能となっています。

この機会をお見逃しなくぜひ視聴してみてください。



左記のとおり、
2021年度地域がん診療連携拠点病院
公開講座をYouTube配信しています。

講師:ふじ内科クリニック院長
内藤 いづみ 先生

対象:どなたでも

費用:無料

配信期間:2022年2月28日まで配信
視聴方法

https://www.youtube.com/watch?v=YkWBXQd_0Rg

※外部のホームページやブログ等への
動画転載は行わないようお願い
します。

緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナース または、
緩和ケアセンター
(内線 3880) まで



2021年度 日本海総合病院 地域がん診療連携拠点病院 公開講座

「ありがとう」と「さようなら」が
一つになるとき
～在宅ホスピス医からのメッセージ～

講師
ふじ内科クリニック 院長

YouTubeにて期間限定で配信します!
2022年2月28日まで
URL:https://www.youtube.com/watch?v=YkWBXQd_0Rg

右記のQRコードを
読むとYouTubeサイトに
アクセスします

視聴
無料
対象
どなたでも

内藤 いづみ先生

講師略歴

昭和31年生まれ 山梨県出身
甲府市在住
ふじ内科クリニック 院長

- ホスピス在宅ケア研究会やまなし代表
- 山梨大学看護教授(人文学)
- 山梨県青少年協会理事
- やまなし大使

1981年福島県立医科大学卒業、三井記念病院、東京女子医科大学内科等に勤務。イギリスでの生活とホスピス研修を経て1995年甲府市にふじ内科クリニックを開業。進行がん、末期がんの患者さんや地域の高齢の方の人生を支える在宅ホスピスケアを30年以上実践している。

幼い頃からいちのちの不思議について考えていた。だから、ホスピスケアに出会うことは本人にとってはおもしろかった。

イギリスのホスピスケアを日本に紹介し、日本の文化に順応した死生観を育てることを目指し、がんになっても痛がることなく幸せに生き、最終目標を共に通る社会になれるように、山梨県での在宅ホスピスケアでの取り組みの大切さを地域に発信し、進行がん、末期がんの患者さんや地域の高齢の方の人生を支える在宅ホスピスケアの理事を20年近く務め、現在は、ホスピス在宅ケア研究会やまなしの代表として、様々な講演をおこなって地域で一般市民へ定期的にホスピス学校という学習会を開催。患者と家族のいちのちの物語を伝える授業は人気。全国でもホスピスケア、地域での終末期のいちのちの学びをともにいっのちを生かせる力を発揮させ、人間力を鍛え、ホスピタリティある医療者や子ども、大人を育み豊かな社会をつくりたいと力を注いでいる。

ホスピスケアの実践、語り、書業を通じて社会貢献をしているトータルケアの医師である。
永六輔氏とは長い関わりがあり、ふたりで全国各地へ回った。

■お問い合わせ/日本海総合病院 医事課 医事第一係 TEL.0234-26-2001(代)
■後援/酒田市・酒田地区医師会十金堂・庄内保健所